



「ワッショイ！ワッショイ！」町内の春祭り



土橋獅子踊り



小塩地区



柳沢地区



土橋地区

5月3日、達磨寺・向新田・豊田各地区で毎年恒例のそれぞれの神社の祭典が行われました。この日は朝から雨が降り、祭り自体の開催が危ぶまれました。祭りの主催者たちは「いつも5月3日はよく晴れるのに、こんなに雨が降るのはとても珍しい」と口をそろえていました。それでも、子どもたちの元気のおかげか、祭りが始まる頃には雨も小降りとなりました。

祭りのはじめには、まず各地区とも地元の神社で今年1年の家内安全や五穀豊穡を願ってご祈禱やお祓いをします。その後、鮮やかな青色のはつぴに身を包んだ子どもたちはみこしを担ぎながら神社を出発し、「ワッショイ！ワッショイ！」と元気なかけ声と笛の音で地区内を練り歩き、町内はとてにぎやかな一日となりました。

また、土橋地区では恒例の「土橋獅子踊り」が披露され、お囃子にあわせた迫力ある力強い舞いに、集まった大勢の人から盛んに拍手が送られていました。



岡地区



金沢地区

春に咲く果樹園の白い花。何の花かわかりますか？

桜の花が散り始めた5月初旬。フルーツのまちである中山町の果樹園は白い花で一色となります。同じ白い花に見えるのですが、どれも特徴があり、よく見るとどうも違う種類のようです。皆さんはどれが何の花かわかりますか。

白い花はどの花も開花から、はかなくも1週間ほどで散り始めます。今年の大雪で多くの枝が折れてしまいましたが、今年もたくさんさんの白い花を咲かせてくれました。花が咲くと、受粉をうながすために蜂を放したり、先に羽毛がついた棒などで受粉させます。また、これから収穫の時期まで大変な作業が待っています。いい実がなるようにこまめな樹園地の草刈り、消毒作業、余分な実を取り、残った実に栄養がいくようにする摘果作業と続きます。さらに、収穫前には実がよい色になるように日光を当てなければなりません。そのために、地面に反射材を敷き、実のまわりの余分な葉を取ったりする作業が待っています。



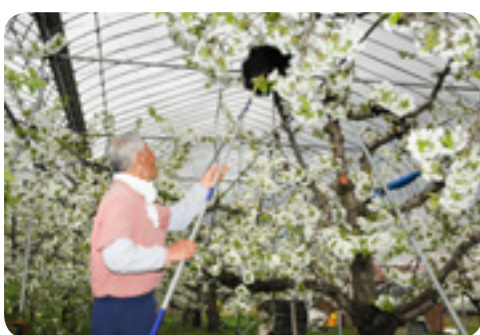
花が咲くと蜂や先に羽毛がついた棒を使って受粉させます。



ちなみに、同じ時期に咲いているこのピンク色の花は桃の花です。



さくらんぼ



主にハウス内で栽培されています。



すもも



今月号の表紙の花です。無数の可憐な小さな花が咲きます。



ラ・フランス



全体的に上向きの花が咲きます。



りんご



咲き始めの時は少しピンクがっかっています。4つの中で一番の遅咲きです。

